

## ○若き日の原 寛博士の日記 (3)

8月1日 軽井沢押出岩。7日碓氷溪谷。8日信州長野へ戸隠中社。9日黒姫登山。10日戸隠表山廻りへ軽井沢。15~16日軽井沢浅間登山。20日離山。21日松原湖。22日妙義金洞山。

9月3日 秩父長瀬。4日武甲山。23日下野日光へ出発。24日白根山。25日日光見物。

10月16日 武州高尾山。17日軽井沢碓氷峠。18日愛宕山方面。

11月3日 逗子二子山一周。12日逗子七曲方面。13日神武寺山方面。26日逗子桜山方面。27日桜山, 小坪方面。

12月11日 逗子法性寺, 桜山方面。

昭和3年(1928) 17才 1月16日 川村先生から拝借した植物総覧で調べた。

1月18日 植物総覧を写した。(注: 以後数日続く)

1月30日 腊葉目録ができた。1月中に整理したものまでで総計88科470種であった。

4月12日 学習院高等科第1学年理科甲類。

5月11日 学校を終り, 理学会をこしらへるので, 皆と集り幹事を選挙の結果, 第一回幹事に当選した。

5月27日 午前6時起床, 8時半ホテルを出発……2時別荘へ戻り裏へ採集に行き, 珍菌をとった。(注: 軽井沢)

5月28日 学校から帰宅後菌を写生し整理した。夕食後も同じ。

6月6日 学校を終り直ちに川村先生の所へ行った。軽井沢で採集した2種の菌は *Verpa*, *Gyromitra* なる2属のもので, 我国最初の発見であることが分り実にうれしかった。六時半帰宅, 夕食後菌を整理した。

10月5日 理学会雑誌第一号ができた。

10月24日 安斎商店から顕微鏡をもち来り, 決定。ツアイス DSB 型 543.75 円。

11月28日 学校より帰宅後, 植物目録を作る。(注: 以下連日)

12月27日 8時半起床9時より樺太植物整理。(注: これまでの続き) 午後5時樺太植物整理一先づ完了。総計70科210属318種6変種3変形。

年末所感 今年こそ我が植物界に第一歩を印した年なり。5月27日に採集せる菌類2種は未だ我国に産するを知られざりし2新属のものと判明, 我国のフロラに2属を加へたのは喜びにたえず。更に11月に至って我国に於ける新発見2種を発見せり。尚今後研究の結果は数種の新種を加へるに至るべし。

顧みて我が腊葉集をみるに, その数は二千余に達し1年の努力はその甲斐ありき。殊に樺太・北海道に於ける採集には全力を注ぎ, 樺太フロラに数種を加えることをえたり。腊葉中には得難き貴重なるもの多し。来年を期し更に腊葉集を充実せしめんとす。又学校に於て主席を占めたことを付記し, 今後益々奮闘努力せんことを誓う。(続く)